

## 6ヶ年のシラバス 目次

- 国語 P 1 ~ 4
  
- 社会／地理歴史・公民 P 5 ~ 8
  
- 数学 P 9 ~ 1 0
  
- 理科 P 1 1 ~ 1 4
  
- 外国語(英語) P 1 5 ~ 1 7
  
- 技術・家庭 P 1 8 ~ 1 9
  
- 美術 P 2 0
  
- 音楽 P 2 1
  
- 書写(国語)・書道 I (芸術) P 2 2
  
- 体育・保健体育 P 2 3 ~ 2 4
  
- 情報 P 2 5
  
- 総合的な学習の時間 P 2 6

# 6ヶ年のシラバス【国語】

## I. 目標

### 【中学校】

#### (1年)

- ・目的や場面に応じて日常生活に関することについて構成を工夫して話したり、話し手の意図を考えながら聞いたりする能力を身につけさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。
- ・目的や意図に応じて日常生活に関することについて構成を考えつつ的確に書く能力を身につけさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。
- ・目的や意図に応じてさまざまな種類の文章を読み、内容や要旨を的確に捉える能力を身につけさせるとともに、読書に親しみ、ものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。

#### (2・3年)

- ・目的や場面に応じて社会生活に関することを立場や考えの違いを理解した上で話す能力、考えを比べながら聞く能力、相手の立場を尊重しつつ話し合う能力を身につけさせるとともに、話したり聞いたりすることで考えを広げようとする態度を育てる。
- ・目的や意図に応じて社会生活に関することを、構成を工夫してわかりやすく書く能力を身につけさせるとともに、文章を書くことによって考えを広げようとする態度を育てる。
- ・目的や意図に応じて文章の内容や表現の仕方に注意して読む能力、広い範囲から情報を集め、効果的に活用する能力を身につけさせるとともに、読書を生活に役立てようとする態度を育てる。

### 【高等学校】

- ・国語を的確に理解する力や、国語を適切に表現できる能力を育て、伝え合う力を高める。
- ・思考力や想像力を培い、伸ばしてゆき、心情を豊かにする。
- ・さまざまな文章に接することで言語感覚を磨き、言語文化に対する関心や、ものの見方や感じ方、考え方を深める。
- ・積極的に伝え合ったり、読書したりすることによって人生経験を豊かにしようとする態度を育てる。
- ・古典を読む能力を身につけさせ、先人のものの見方や感じ方、考え方を知り、古典に親しみ、国語を尊重する態度を育てる。

## II. 授業の進め方

### 【中学1年】(週5時間、うち1時間は書写)

- ・辞書を引かせ、文章と照らし合わせて、語句の意味を正確に捉えさせる。
- ・論理的な文章の構成や因果関係を読み取る。
- ・文学作品の構成や展開を的確に捉え、主題を考える。
- ・古典に親しみ、古典の世界を知る。
- ・教科書の題材を用い、調べ学習をして、説明や発表を行う。
- ・口語文法をテキストを用いて、体系的に学ぶ。
- ・書写 漢字仮名まじりのことばを、正しく、丁寧に、落ち着いて書く。  
文字の構成を理解し、正しい筆法と点画の形を考えながら練習する。

### 【中学2年】(週5時間)

- ・論理の展開の仕方を捉えて吟味する。
- ・図表から読み取れることを文章にまとめる。
- ・文学的な文章の特徴を捉え、読み味わう。
- ・古語辞典や漢和辞典を引く練習をしながら、古語や漢字の知識を増やしていく。
- ・古人のものの見方や考え方を捉える。
- ・口語文法をテキストを用いて、体系的に学ぶ。

### 【中学3年】(週5時間、現代文3時間・古典2時間)

- ・ディベートの方法を用いて、肯定・否定双方の立場で考えられるようにする。
- ・文学的な文章を読み、自分の感想を深める。
- ・教科書の単元を参考に題材を決め、調べ学習をして、説明や発表を行う。
- ・古典の優れた表現やリズムを読み味わう。
- ・古典文法・漢文の句法をテキストを用いて、体系的に学ぶ。
- ・古語辞典や漢和辞典を活用して、古語や漢字の知識を増やしていく。

【高校1年】

国語総合(週5時間/現代文2時間・古典3時間)

- ・論理的な文章を読み、その構成や論理の展開の仕方を追っていく。
- ・文学的な文章を読み、登場人物の心情の変化をたどる読解作業を進める。
- ・古典文法をテキストを用いて、体系的に学ぶ。
- ・文法や単語の意味を理解し、古文の逐語訳を作る。
- ・漢文の訓読法や基本知識を身につける。

【高校2年】

現代文B(文系週3時間、理系週2時間)

- ・抽象表現や論説文によく出てくる語彙や概念を取り上げ、読解を進める。
- ・文学的な文章を読解する基本技術を学び、その構造や主題を把握していく。

古典B(文系、理系ともに週3時間)

- ・主述の対応関係に注意して古文を現代語訳し、作品全体を読み解く。
- ・漢文の訓読法や基本知識を定着するまで、繰り返し授業で取り上げる。

【高校3年】

[文系]

現代文B(週3時間)

- ・評論に頻出するテーマの予備知識を体系的に学ぶ。
- ・多分野及び大量の評論を読み、実践的に読解力を養う。
- ・小説の登場人物の心情をふまえ、場面全体の構造を捉える。

古典B(週3時間)

- ・習い覚えた事を用いて、古文の読解と鑑賞を行う。
- ・登場人物の心情を正確に理解する。
- ・和歌の読解と修辞法に習熟する。

古典A(週2時間)

- ・小説、史伝、思想、漢詩などさまざまな種類の漢文を読みこなす。
- ・基本事項の徹底を図る。

[理系]

現代文B(週2時間)

- ・抽象概念を含む論説文を的確な速度で読みこなせるようになる。
- ・小説の登場人物の心情や比喻表現の意味を的確に捉える。

古典B(週2時間、選択者のみ)

- ・古語や文法、句法など基本事項の徹底を図る。
- ・習い覚えた事を応用し、古文の読解を行う。
- ・登場人物の心情を正確に理解する。
- ・和歌の読解と修辞法を理解する。
- ・逸話、史伝、思想、漢詩などさまざまな種類の、まとまった分量の漢文を読む。

Ⅲ. 6ヶ年のシラバス

学年	目標	学習内容	使用教材
中1	文章を読解する基礎的な力を身につける。 基本的な文法事項を習得する。 古典の表現・響きに慣れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意味を考えながら詩を音読する。</li> <li>・説明文について、要点や構成を整理し、図表を活用して内容を把握する。</li> <li>・小説の登場人物の性格や気持ちを考える。</li> <li>・小説で、その作品の主題を把握する。</li> <li>・古典では、歴史的仮名遣いが読めるようになり、音読を通して古文・漢文の響きに親しみ、古人の考え方に触れることを目指す。</li> </ul>	「風の五線譜」(高階紀一)、「話し方はどうか」(川上裕之)、「スズメは本当に減っているか」(三上修)、「オオカミを見る目」(高槻成紀)、「さんちき」(吉橋通夫)、「少年の日の思い出」(ヘルマン・ヘッセ)、「ニュースの見方を考えよう」(池上彰)、『竹取物語』、『伊曾保物語』、「矛盾」などの故事成語、小倉百人一首など

中 2	<p>国語を適切に表現し、正確に理解する能力を高める。</p> <p>言葉を通し伝え合う力を獲得する。</p> <p>思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>想像力を豊かにする。詩・短歌の言葉からイメージを広げる。</li> <li>論理を捉える。論説文の論理の展開、構成を理解する。</li> <li>読書で視野を広げる。</li> <li>小説の作中人物の心情を理解する。</li> <li>音読の習慣を身につけ、古典の表現に慣れる。</li> <li>古語を解釈しながら、古典の世界の価値観を考える。</li> <li>論証の組み立てを学び、説得力ある意見文や提案を工夫する。</li> <li>問題の深め方を学び、話し合いの進め方を身につける。</li> </ul>	<p>「未来へ」(谷川俊太郎)、「短歌を楽しむ」(道浦母都子)、「落葉松」(北原白秋)、「小さな労働者」(フリードマン)、「鯉節—世界に誇る伝統食」(小泉武夫)、「哲学的思考のすすめ」(野矢茂樹)、「字のない葉書」(向田邦子)、「走れメロス」(太宰治)、「坊っちゃん」(夏目漱石)、「卒業ホームラン」(重松清)、『枕草子』、『徒然草』、『平家物語』、漢詩など</p>
中 3	<p>本格的な文章に取り組めるような読解力をつける。</p> <p>古典の文章が音読でき、古語辞典をひきなれ、基本単語を習得する。</p> <p>古典文法を体系的に学び始める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>韻文(詩・俳句)を味わい、また創作する。</li> <li>説明文から意見を読み取る。</li> <li>ディベート</li> <li>選んだテーマに基づいて取材し、新聞を作る。</li> <li>小説の読解(登場人物の気持ちの動きを読み取る)</li> <li>口語文法のまとめ</li> <li>独自教材も使い、古典(説話・和歌・漢文)を音読し、辞書に引きなれ、文法を学ぶ。</li> </ul>	<p>「二つのアザミ」(堀江敏幸)、「俳句の読み方、味わい方」(片山由美子)、「百科事典少女」(小川洋子)、「絶滅の意味」(中静透)、「黄金の扇風機」(田中真知)、「サハラ砂漠の茶会」(千住博)、「形」(菊池寛)、「故郷」(魯迅)、「最後の一句」(高瀬舟) (森鷗外)、「鹿を追いかけて」(小池昌代)、「美しさの発見について」(高階秀爾)、「無痛化する社会のゆくえ」(森岡正博)、『今昔物語集』「検非違使忠明」、『宇治拾遺物語』「絵仏師良秀」、『徒然草』「筑紫になにがしの押領使」、「ある人、弓射ることを習ふに」、『十訓抄』「大江山の歌」、「朝三暮四」(苛政猛於虎也)など</p>
高 1	<p>国語への関心や意欲を高める。</p> <p>国語を正確に理解するための基本を養う。</p> <p>国語を適切に表現するための基本を習得する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要語・難解語の意味を確認する。</li> <li>段落の要約や要旨のまとめを行う。</li> <li>登場人物の心理の変化を捉える。</li> <li>古語辞典を用いて単語の意味を調べる。</li> <li>古典文法を習得する。</li> <li>主語に注意しながら現代語訳を行う。</li> <li>漢文訓読法や基本知識を習得する。</li> <li>古代中国の思想を理解する。</li> </ul>	<p>「時間と自由の関係について」(内山節)、「水の東西」(山崎正和)、「羅生門」(芥川龍之介)、「城の崎にて」(志賀直哉)、「広告の形而上学」(岩井克人)、『発心集』「数寄の楽人」、『徒然草』「九月二十日のころ」、「一事を必ず成さんと思はば」、『伊勢物語』「筒井筒」、『竹取物語』「天の羽衣」、『土佐日記』「帰京」、『平家物語』「木曾最期」、和歌、『十八史略』「臥薪嘗胆」(鶏口牛後)、「論語」、『孟子』「何必曰利」など</p>
高 2	<p>〔現代文B〕</p> <p>評論の論理の展開の型を知り、精読を通じて読解力を高める。</p> <p>小説の読解のコツをつかみ、人物の心情を把握する。</p> <p>〔古典B〕</p> <p>古語・文法など基本を固め、読解力をつける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論説文を読む基本技術を知り、筆者の主張を要約する。</li> <li>抽象表現や語彙や概念を読解し、慣れる。</li> <li>小説読解の基本技術を学び、それを用いて、小説の構造、主題、人物の心情をつかむ。</li> <li>既習の文章と同テーマの文章を読み、応用的な読解力を向上させる。</li> <li>重要古語を習得し、古典文法や漢文の基本を定着させる。</li> <li>身につけた知識を活用して、初見の文章を読解する。</li> <li>作品のテーマや人々の考え、思想を理解する。</li> </ul>	<p>「空缶」(林京子)、「情報の彫刻」(原研哉)、「ラップトップ抱えた『石器人』」(長谷川真理子)、「物語るという欲望」(内田樹)、「思考バイアス」(池内了)、「科学・技術と生活空間」(村上陽一郎)、「ファンタジー・ワールドの誕生」(今福龍太)、「身体、この遠きもの」(鷺田清一)、「山月記」(中島敦)、「芝」(蜂飼耳)、「こころ」(夏目漱石)など</p> <p>『枕草子』「すさまじきもの」、『源氏物語』「光源氏の誕生」(北山の垣間見)、『大鏡』「雲林院の菩提講」(肝試し)、「送薛存義序」(柳宗元)、「孟母断機」(老荘の思想、孟子と荀子)、『史記』「鴻門之会」(廉頗と藺相如)など</p>

	<p>〔現代文B〕 論理的展開や筆者の主張を捉える力を養う。 小説の登場人物の心理や主題をつかむ力を養う。</p> <p>〔古典B〕 古語・文法など基本を定着させ、読解力をつける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワード、論説文の基本構造をつかむ。</li> <li>・抽象表現や論説文の語彙に慣れる。</li> <li>・文学を主題とする評論を読む。</li> <li>・小説理解の基本技術を学び、それを用いて構造や主題をつかむ。</li> <li>・近代小説の名作を読み、表現や主題を味わう。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要古語を習得し、古典文法や漢文の基本を確実に覚える。</li> <li>・身につけた知識を活用して初見の文章を読解し、長めの文章に読み慣れる。</li> </ul>	<p>「空缶」(林京子)、「情報の彫刻」(原研哉)、「ラップトップ抱えた『石器人』」(長谷川真理子)、「思考バイアス」(池内了)、「科学・技術と生活空間」(村上陽一郎)、「ファンタジー・ワールドの誕生」(今福龍太)、「山月記」(中島敦)、「こころ」(夏目漱石)など</p> <p>『源氏物語』『光源氏の誕生』、『大鏡』『雲林院の菩提講』、「肝試し」、「送薛存義序」(柳宗元)、「孟母断機」、老荘の思想、孟子と荀子、『史記』『鴻門之会』、「廉頗と藺相如」など</p>
高3	<p>〔現代文B〕 文章を論理的に読む訓練をし、筆者の見解・主張を捉える。</p> <p>〔古典B〕 作中人物の心情を理解し、描写をより精緻に捉える。</p> <p>〔古典A〕 大学入試レベルの漢文の内容をすばやく的確に把握する能力を身につける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ別(言語論、文明論等)に教科書、副教材から精選した文章を扱う。</li> <li>・小説について、描写や比喩、象徴などの細部から人物の心情を見抜く力を養う。</li> <li>・小説の場面全体を俯瞰的に捉える力を養う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙力の増強や敬語の理解を中心に、自力で文章を読み解いていく力をつける。</li> <li>・大学入試へ向け、読解に加え、記述問題に取り組むことで、的確な表現力を養う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文は本来外国語の文章であるという観点から句法以前に基本的な語法・構文についての知識を重視し、それを基礎とする訓読を行う。</li> <li>・現代語や古語にはない意味や読みの漢字を的確に読解できるようになるために語彙を増やす。</li> </ul>	<p>「絵画の二十世紀」(前田英樹)、「日本文学私観」(坂口安吾)、『『である』ことと『する』こと』(丸山眞男)、「藤野先生」(魯迅)、大学入学共通テストの傾向を踏まえた問題演習、精選した入試問題など</p> <p>『源氏物語』『藤壺の入内』、「高麗人の観相」、「心づくしの秋風」、『枕草子』「宮に初めて参りたるころ」、「中納言参り給ひて」、「古今和歌集仮名序」、『無名抄』、『俊頼髓脳』、『笈の小文』、『源氏物語玉の小櫛』など</p> <p>漢詩「桃夭」、「行行重行行」、「秋風辞」、「兵車行」、思想「青取之於藍而青於藍」、「夢為胡蝶」、史伝「天道是邪非邪」、文章「答陳商書」、小説「織女」、「壳鬼」など</p>
	<p>〔現代文B〕 「読む」ということがどういうことなのかを考える。</p> <p>〔古典B〕 基本の定着と読解力を向上させ、大学入学共通テストレベルの文章を読みこなす。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辞書を繰り返し引き、語彙を増やす。</li> <li>・論理的思考力を伸ばす。</li> <li>・授業で学んだ読解のコツを復習して、習得する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重要古語を習得し、文法事項は復習を行い、定着を図る。</li> <li>・身につけた知識を用いた読解を繰り返し、スピードを上げて文章を読みこなせる力をつけてゆく。</li> </ul>	<p>「貨幣共同体」(岩井克人)、「Not I,not I …」(中沢新一)、『『自然を守る』ということ』(森岡正博)、「藤野先生」(魯迅)、入試頻出の著者の評論、大学入学共通テストの傾向を踏まえた文章など</p> <p>『源氏物語』『藤壺の入内』、「心づくしの秋風」、『枕草子』「宮に初めて参りたるころ」、「古今集仮名序」、『史記』「荆軻」、「伯夷」、「漁父之辞」、「師の説」、漢詩(近体詩)、大学入学共通テストの傾向を踏まえた問題演習など</p>

## 6ヶ年のシラバス【社会、地理歴史、公民】

### I. 目標

- ・さまざまな興味・関心・信条・宗教・イデオロギーなどを持った個々の人間が、小は家庭から大は国家までの集団を形成し、さらに国家の枠を超えた文化・宗教・イデオロギー集団なども存在せしめ、集団は多様な組織運営のしくみを発達させた。これらを学ぶことは「人間の創造した事物を学ぶ」「人間の社会を学ぶ」等々、すなわち「人間とは何か」を学ぶ事である。
- ・上記の知識を基礎として、個としての自分と集団としての社会との関係や結びつきについて思考する能力を身につける。
- ・中学では身近な社会集団や組織を例にとることにより、理解しやすい学習内容を重視する。意識の発達に応じて視野を広げさせる。
- ・高校では、現実問題としての大学受験に直結した授業を重視するとともに、常に知識吸収と思考のバランスを意識した学習指導を実施する。

### II. 授業の進め方

中1	地理分野 (週 1.5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本から見た世界、世界から見た日本という双方向的・多面的な見方を重視する。</li> <li>・特定のテーマに基づいた地図作成を通じ、身近にある地理空間の情報に触れる。</li> </ul>
	歴史分野 (週 1.5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の古代から室町時代までを学習する。</li> <li>・自主プリントの使用により、教科書を離れた高校レベルの内容を学ばせることを意識的に実施する。</li> <li>・発表や討論、レポート作成を通して、歴史的思考力を養う。</li> <li>・調査・研究・創作中心の夏期課題や冬期課題で、自ら学ぶ意識と手順を身につけさせる。</li> </ul>
中2	地理分野 (週 1.5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本から見た世界、世界から見た日本という双方向的・多面的な見方を重視する。</li> <li>・国についてのレポート、地域についてのレポートなど、能動的な学習活動を積極的に実施する。</li> </ul>
	歴史分野 (週 1.5 時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中1からの継続で歴史教科書を使用し、明治時代前半までを学習する。</li> </ul>
中3	歴史分野 (週 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中1、2からの継続で歴史教科書を使用し、現代までを学習する。</li> <li>・並行して授業を進める公民と関連させながら、現代の日本や世界の成り立ちを理解させる。</li> </ul>
	公民分野 (週 2 時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内政治及び国際政治の学習を基本とする。また、現代社会の諸課題について理解を深め、課題解決に向けたアプローチを探る。</li> <li>・「主権者」や「法」に関する授業を通して、政治的教養を育む。さらに、主権者としての自覚や心構えを養う。</li> </ul>
高1	現代社会 (2 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済、国際経済、倫理分野、現代社会の課題などの基礎的な知識を学習し、政治、倫理、現代社会への関心を高める。</li> <li>・自ら考え、表現力を高める活動、および主権者としての心構えについての学習を意識的に実施する。</li> </ul>
高2 文理系	地理A (2 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の自然環境や産業について、系統的に学習する。</li> <li>・図表や統計の読解力養成に主眼を置く。</li> </ul>
高2 文系	世界史B (3 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代からヨーロッパの近代前半までを学習する。</li> <li>・定期テストは教科書範囲であるが、授業内容は受験レベルに踏み込んだものである。</li> </ul>
	日本史B (3 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古代から織豊政権までを学習する。</li> <li>・高3では高2で終了した続きを学習するので、授業は受験レベルである。</li> <li>・学習の進め方を示し、知識の定着を図るため、適宜小テストを実施する。</li> </ul>
高2 理系	世界史A (2 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代から現代までを学習する。</li> <li>・現代の世界を形成する画期となった出来事を中心に扱い、受験では使わない理系生徒でも身につけてほしい歴史的思考力を培う。</li> </ul>
高3 文系	世界史B (選択で5 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパ近代・中国明朝清朝から第二次世界大戦後までを学習する。</li> <li>・予定を早めに終了すれば、テーマ別の演習を実施する。</li> </ul>
	演習世界史 (選択で2 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18世紀後半から第2次世界大戦後までを各国別・地域別に講義・演習を行う。</li> </ul>
	日本史B (選択で5 単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幕藩体制の成立以降の近世史、明治維新～太平洋戦争後の近現代史を学習する。</li> <li>・典型的な入試問題を適宜扱う。</li> </ul>

高3 文系 (続き)	演習日本史 (選択で2単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門別・テーマ別整理・大学入学共通テストを含めた受験対策を実施する。</li> <li>・文化史や高度経済成長期の日本についても詳しく学習する。</li> </ul>
	地理B (選択で4単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高2の系統地理の未習分野に加えて、地誌、地図と地理的技能を学習する。</li> <li>・2学期後半には、大学入学共通テスト対策として演習問題を多用する予定である。</li> </ul>
	政治・経済 (選択で4単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入試の基礎から私大・国公立2次レベルまでの受験に必要な内容を学習する。</li> </ul>
高3 理系	地理B (選択で4単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高2の系統地理の未習分野に加えて、地誌、地図と地理的技能を学習する。進度は文系と同じである。</li> </ul>
	政治・経済 (選択で4単位)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入試の基礎に必要な内容を学習する。進度は文系と同じである。</li> </ul>

### III. 6ヶ年のシラバス

学年	目標	学習内容	使用教材
中1	地理分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の姿</li> <li>・世界各地の人々の生活と環境</li> <li>・世界の諸地域</li> </ul>	地理教科書、地図帳、地理資料集
	歴史分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史の流れと時代区分</li> <li>・古代国家の成立と東アジア</li> <li>・武家政権の成長と東アジア</li> </ul>	歴史教科書、歴史資料集
中2	地理分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の諸地域</li> <li>・世界のさまざまな地域の調査</li> <li>・日本の姿</li> <li>・世界から見た日本の姿</li> <li>・日本の諸地域</li> <li>・身近な地域の調査</li> </ul>	地理教科書、地図帳、地理資料集
	歴史分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武家政治の展開と世界の動き</li> <li>・近代国家の歩みと国際社会</li> </ul>	中1のものを継続使用する
中3	公民分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代国家の歩みと国際社会</li> <li>・現在に続く日本と世界</li> </ul>	中1、2のものを継続使用する
	公民分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会と私たちの生活</li> <li>・個人の尊重と日本国憲法</li> <li>・現代の民主政治と社会</li> <li>・地球社会と私たち</li> </ul>	公民教科書、公民資料集
高1	現代社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙について(有権者の心構えなど)</li> <li>・現代の経済社会と政府の役割</li> <li>・経済活動のあり方と国民福祉</li> <li>・国際経済の動向</li> <li>・他者と共に生きる倫理</li> <li>・現代社会の動向</li> </ul>	現代社会教科書 現代社会資料集 倫理資料集

高2文理系	地理A	世界の自然環境や産業についての系統的な学習の中で、図表を読み取り、論理的に思考する能力、すなわち「地理的思考力」の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球の自然環境</li> <li>・資源と産業</li> <li>・生活・文化とグローバル化</li> </ul>	地理AB教科書、地図帳、地理資料集
高2文系	世界史B	世界の諸地域・諸国・諸民族の歴史を学ぶことにより、国際社会の諸問題を客観的に分析しうる力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先史の時代</li> <li>・オリエントと地中海世界</li> <li>・アジアの古代文明</li> <li>・東アジア世界の形成と発展</li> <li>・イスラム世界の形成と発展</li> <li>・ヨーロッパ世界の形成と発展</li> <li>・内陸アジアの変遷</li> <li>・近代ヨーロッパの成立</li> </ul>	世界史B教科書、世界史資料集・問題集
	日本史B	中学までの学習を基礎として自国の歴史をより深く学び、自国の文化や特質に対する深い洞察力を身につける。それにより、国際社会と自己の関わりを分析しうる能力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原始・古代(最古の文化～地方政治と武士)</li> <li>・中世(院政と平氏政権～戦国大名)</li> <li>・近世(ヨーロッパ人の来航～織豊政権)</li> </ul>	日本史B教科書、日本史資料集・問題集
高2理系	世界史A	世界の諸地域・諸国・諸民族の歴史を学ぶことにより、国際社会の諸問題を客観的に分析しうる力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業革命と市民革命</li> <li>・19世紀のヨーロッパ国際関係</li> <li>・帝国主義の時代</li> <li>・世界大戦</li> <li>・アジアの民族運動</li> <li>・冷戦</li> <li>・冷戦後の世界</li> </ul>	世界史A教科書



高3文系	世界史B	高1の目標を継続しつつ、受験態勢を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパ主権国家体制の展開</li> <li>・欧米における近代社会の成長</li> <li>・欧米における近代国民国家発展</li> <li>・アジア諸地域の繁栄</li> <li>・アジア諸地域の動揺</li> <li>・帝国主義とアジアの民族運動</li> <li>・二つの世界大戦</li> <li>・第二次世界大戦後の世界</li> </ul>	高1のものを継続使用する。
	演習世界史	大学入学共通テストから私大・国公立2次試験に対応した学習を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18世紀後半～第二次世界大戦後までの各国別・地域別講義と演習</li> <li>・ヨーロッパ各国史</li> <li>・南北アメリカ大陸史</li> <li>・アジア史</li> <li>・アフリカ・太平洋史</li> </ul>	高1のものを継続使用する。
	日本史B	高2の目標を継続しつつ、受験態勢を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近世 幕藩体制の成立・展開、幕藩体制の動揺と幕政改革、列強の接近と天保の改革</li> <li>・近現代 明治維新～日清・日露戦争前後、第一次世界大戦～太平洋戦争、戦後の民主化及びその後の日本</li> </ul>	高2のものを継続使用する。
	演習日本史	大学入学共通テストから私大・国公立2次試験に対応した学習を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化史の演習</li> <li>・戦後史の学習 特に高度経済成長期</li> <li>・演習 部門史・テーマ史・大学入学共通テスト対策、私大・国公立2次試験対策</li> </ul>	高2のものを継続使用する。
	地理B	大学入学共通テストに対応した学習を完成させると同時に、国公立2次力養成のための基礎をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活・文化とグローバル化</li> <li>・世界の諸地域</li> <li>・地理情報と地図</li> </ul>	高2のものを継続使用する。
	政治・経済	大学入試の基礎から私大・国公立2次試験に対応した学習を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の政治 民主政治の基本原則・日本国憲法の基本原則・日本の政治機構・現代政治と特質と課題・現代の国際政治</li> <li>・現代に生きる自己の課題</li> <li>・現代社会と倫理</li> <li>・国際社会に生きる日本人の自覚</li> <li>・現代の諸課題と倫理</li> </ul>	<p>政治・経済教科書、資料集、倫理教科書、問題集</p> <p>倫理資料集は、高1のものを継続使用する。</p>
高3理系	地理B	大学入学共通テストに対応した学習を完成させる。	・文系の地理Bと学習項目は同じである。	高2のものを継続使用する。
	政治・経済	大学入試の基礎に対応した学習を完成させる。	・文系の政治・経済と学習項目は同じである。	文系に同じ。

## 6ヶ年のシラバス【数学】

### I. 目標

- ・「何が問題で何が必要か」と、物事の本質をつかみ、それに筋道立てて対応する能力(すなわち数学的思考力)を高める。
- ・偉大な先人の思考法や、身近な工夫を織り交ぜ、数学の本質に迫り、さまざまな視点から分析を加えることで、数学的な思考力を伸ばす。
- ・数学の思考法の便利さを学ぶとともに、その美しさを鑑賞する。

### II. 授業の進め方

- ・中2までに中学校課程を終了する。
- ・中3までに数学Ⅰ・Aを終了する。
- ・高1までに数学Ⅱ・Bを終了する。
- ・高2理系は数学Ⅲ・Cを終了する。
- ・高2文系は数学Ⅰ・Ⅱ・A・Bの復習と演習を行う。
- ・高3理系は数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・Cの復習と演習を行う。
- ・高3文系は数学Ⅰ・Ⅱ・A・Bを中心とした演習を行う。

### III. 6ヶ年のシラバス

学年		目標	学習内容	使用教材
中1	代数編	正負の数を理解し、四則計算ができるようにする。方程式、不等式を解けるようにし、それを利用できるようにする。一次関数の変化の割合、グラフの特徴を理解し、利用できるようにする。	正の数と負の数、式の計算、方程式、不等式、一次関数、データの活用	『体系数学Ⅰ』『体系問題集 数学Ⅰ』『体系数学Ⅱ』『体系問題集 数学Ⅱ』(数研出版)
	幾何編	平面図形について、直感的な見方、考え方を深める。また、基本的な作図の方法を身につける。観察、操作、実験を通し空間図形についての理解を深める。三角形の合同条件、相似条件をもとに、証明等を通して、論理的に考察する能力を養う。	平面図形、空間図形、図形と合同、三角形と四角形、図形と相似(体系Ⅱ)	
中2	代数編	展開と因数分解の関係、平方根について、二次方程式の解法を理解し、活用できるようにする。関数の変化の割合、グラフの特徴を理解・利用し、式とグラフの対応付けができるようにする。具体的な事象から、起こりうる場合を考え、確率を求められるようにする。	式の計算、平方根、二次方程式、関数、場合の数と確率(代数編)	『体系数学Ⅱ』『体系問題集 数学Ⅱ』(数研出版)
	幾何編	相似、平行線の性質を応用した定理を活用できるようにする。円の基本的な性質や三平方の定理を証明し、応用的な性質を導き、利用できるようにする。	線分と比と計量、円、三平方の定理	
中3	数学	数と式、二次関数、図形と計量、データと分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。	数と式、二次関数、データの分析、三角比、図形と計量	『数学Ⅰ』『数学A』『フォーカスゴールド数学Ⅰ+A』(啓林館)
	数学A	場合の数と確率、図形の性質、整数の性質について理解させ、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を育てる。	場合の数と確率、図形の性質、整数の性質	
高1	数学	式と証明、高次方程式、図形と方程式、いろいろな関数及び微分・積分の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。	式と証明、高次方程式、図形と方程式、軌跡と領域、三角関数、指数関数、対数関数、微分、積分	『数学Ⅱ』『数学B』『フォーカスゴールド数学Ⅱ+B』(啓林館)
	数学B	数列とその和及び漸化式と数学的帰納法、確率分布、正規分布、統計的な推測について理解し、それらを用いて事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。	数列とその和、漸化式と数学的帰納法、確率分布、正規分布、統計的な推測	

高2	理系	<p>極限、微分法及び積分法について理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する能力を育てる。</p>	<p>数列の極限、関数とその極限、導関数とその応用、不定積分と定積分、積分の応用</p>	<p>『数学Ⅲ』『フォーカス ゴールド数学Ⅲ+C』(啓林館)</p>
		<p>平面ベクトル、空間ベクトル、平面上の曲線の表し方、複素数平面を理解し、その性質について学ぶ。数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの範囲を、入試問題を用いて復習、演習する。問題選択の幅は基礎～標準入試問題とする。</p>	<p>平面上のベクトル、空間座標とベクトル、平面上の曲線、複素数平面。数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの範囲を全般的に扱う演習</p>	<p>『数学C』『フォーカス ゴールド数学Ⅰ+A』『フォーカス ゴールド数学Ⅱ+B』『フォーカス ゴールド数学Ⅲ+C』(啓林館)</p>
	文系	<p>大学入学共通テスト・私大文系数学の受験問題に対応する力をつける。問題選択の幅は基礎～標準入試問題とする。構成は既習範囲の復習も兼ねて標準問題を中心に扱う。頻出問題は発展問題であっても扱う。</p>	<p>数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの範囲を全般的に扱う演習</p>	<p>『フォーカス ゴールド数学Ⅰ+A』『フォーカス ゴールド数学Ⅱ+B』(啓林館)</p>
高3	理系	<p>国公立2次・私大記述式の受験問題に対応する力をつけることを目標とする。問題選択の幅は標準～発展問題とする。構成は既習範囲の復習も兼ねて標準問題を扱い、上位校での頻出問題中心に発展問題を付加する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理系数学Ⅲ： 数学Ⅲ・Cの範囲の演習</li> <li>・理系選択数学Ⅱ： 数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの範囲を全般的に扱う演習</li> </ul>	<p>オリジナルプリント</p>
	文系	<p>国公立文系2次試験に対応する力をつけることを目標とする。後半に大学入学共通テストの形式に対応した演習を行う。</p>	<p>数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの範囲を全般的に扱う演習と大学入学共通テストの演習</p>	<p>オリジナルプリント</p>

## 6ヶ年のシラバス【理科】

[中学校]

### I. 目標

自然に対する興味・関心や探究心を高め、目的意識をもった観察・観測・実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育成するとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方・考え方や自然観を育成する。

### II. 授業の進め方

[中学校] 中学1年 週3時間 中学2年 週4時間 中学3年 週4時間

◇理科第1分野(物理・化学分野)

- (1)物質やエネルギーに関する事物・現象に対する関心高め、その中に問題を見いだして意欲的に探究する活動を通して、規則性を発見したり、課題を解決したりする方法を習得させる。
- (2)物理的な事物・現象についての観察・実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察・実験の結果を考察して自らの考えを導き出して表現する能力を育てるとともに、身近な物理現象、電流とその利用、運動の規則性などについて理解させ、これらの事象に対する科学的な見方や考え方を養う。
- (3)化学的な事物・現象についての観察・実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察・実験の結果を考察して自らの考えを導き出して表現する能力を育てるとともに、身の回りの物質、化学変化と原子、分子、物質と化学反応の利用などについて理解させ、これらの事象に対する科学的な見方や考え方を養う。
- (4)物質やエネルギーに関する事物・現象を調べる活動を通して、日常生活と関連づけて科学的に考える態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。

◇理科第2分野(生物・地学分野)

- (1)生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に対する関心高め、その中に問題を見だし、意欲的に探究する活動を通して、規則性を発見したり、課題を解決したりする方法を習得させる。
- (2)生物や生命現象についての観察・実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察・実験の結果を考察して自らの考えを導き出し、表現する能力を育てるとともに、植物や動物の生活と種類、生物の細胞と生殖などについて理解させ、これらの事象に対する科学的な見方や考え方を養う。
- (3)地学的な事物・現象についての観察・実験を行い、観察・実験技能を習得させ、観察・実験の結果を考察して自らの考えを導き出し、表現する能力を育てるとともに、大地の変化、天気とその変化、地球と宇宙などについて理解させ、これらの事象に対する科学的な見方や考え方を養う。
- (4)生物とそれを取り巻く自然の事物・現象を調べる活動を行い、自然の調べ方を身につけるとともに、これらの活動を通して自然環境を保全し、生命を尊重する態度を育て、自然を総合的に見るができるようにする。

いずれの学年・授業でも、それぞれの単元内容に合わせた実験・観察・観測などを行い、それを通して知識を得るとともに、科学的な探究心・思考力を育てていく。そのために、中学校範囲だけの学習ではなく、高等学校で学ぶような内容も随時取り入れて、系統的・効率的な学習をしていく。

[高等学校]

### I. 目標

自然に対する興味・関心や探究心を高め、目的意識をもった観察・観測・実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育成するとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方・考え方や自然観を育成する。

### II. 授業の進め方

[高校1年] ◇必修科目 化学基礎 週2時間  
物理基礎 週2時間  
生物基礎 週2時間

◇化学基礎

化学的な事物・現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。

◇物理基礎

物理的な事物・現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。

◇生物基礎

生物や生物現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。

[高校2年]	理系	◇理系必修科目	化学	週3時間
		◆理系選択科目	物理・生物から1科目	週3時間
	文系	●文系選択科目	化学基礎・物理基礎・生物基礎から2科目	週2時間(各週1時間)

◇化学

化学的な事物・現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。

◆物理

物理的な事物・現象についての観察・実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

◆生物

生物や生物現象についての観察・実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力や態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

●化学基礎

化学基礎の応用分野を含め、1年次に扱わなかった分野まで扱い、大学入試に通用する学力を身につける。

●物理基礎

1年次で扱った内容に追加をし、さらに掘り下げる。また、演習問題や授業を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。

●生物基礎

演習問題や授業を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。

[高校3年]	理系	◇理系必修科目	化学	週4時間
		◆理系選択科目	物理・生物から1科目	週4時間
	文系	●文系選択科目	物理基礎・化学基礎・生物基礎から0～2科目	週0～2時間(各週1時間)

◇化学

化学的な事物・現象についての観察・実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

◆物理

物理的な事物・現象についての観察・実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

◆生物

生物や生命現象についての観察・実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、生物学的に探究する能力や態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

●化学基礎

演習問題や授業を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。

●物理基礎

演習問題や授業を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。

●生物基礎

演習問題や授業を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。

Ⅲ. 6ヶ年のシラバス

		目標	学習内容	使用教材
中1	第1分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験室・実験機器使用に関するガイダンスにより、基本的な実験器具などの扱いを学び、習得する。</li> <li>・身の回りの物質は、原子の多種多様な組合せによりできている事を学び、物質の性質を理解する。</li> <li>・身近な物理現象について観察・実験を通じて規則性や性質について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験室ガイダンス</li> <li>・物質の構造、構成</li> <li>・身近な物理現象(光と音、力と圧力)</li> </ul>	理科教科書 理科便覧 オリジナルテキスト オリジナルプリント 問題集
	第2分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験室・実験機器使用に関するガイダンスにより、基本的な実験器具などの扱いを学び、習得する。</li> <li>・植物について自然の世界に興味を持ち、それぞれのからだのつくり、はたらきを観察・実験を通して理解すると同時にそれらを分類する。</li> <li>・地表の状態や変化を通じて、地球46億年の鼓動を感じ、理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験室ガイダンス</li> <li>・植物の世界</li> <li>・大地の変化</li> </ul>	
中2	第1分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電流のはたらきについて、観察・実験を通じて学習するとともに、日常生活と関連づけて理解を深める。</li> <li>・状態変化、化学変化を学び、身の回りの物質について、理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電磁気</li> <li>・状態変化と化学変化</li> </ul>	理科教科書 理科便覧 オリジナルテキスト オリジナルプリント 問題集
	第2分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物を通じて自然の世界に興味を持ち、それぞれのからだのつくり、はたらきを観察・実験を通して理解すると同時にそれらを分類する。</li> <li>・身のまわりの気象現象の変化を認識し、その法則性に気づき、気象現象とそのしくみを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の世界</li> <li>・天気とその変化</li> </ul>	
中3	第1分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学変化を学び、身の回りの物質について理解を深める。</li> <li>・力と運動・仕事について、概念や関係性を学び、観察・実験を通じて規則性や性質について理解する。</li> <li>・資源の利用と環境との関わり、日々進歩する科学技術について学習し、人間生活と科学とのつながりについて認識を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学変化</li> <li>・水溶液と酸・アルカリ</li> <li>・運動とエネルギー</li> <li>・科学技術と人間</li> </ul>	理科教科書 理科便覧 オリジナルテキスト オリジナルプリント 問題集
	第2分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命の最小単位である細胞を認識し、機能・構造を、観察・実験を通して理解する。また生命の連続性を理解する。</li> <li>・身近な天体や星座を通して夜空に広がる世界に興味を持ち、天体の動きを理解する。</li> <li>・地球の置かれた環境や技術の進歩に興味を持ち、探究活動をして、プレゼンテーションを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の殖え方</li> <li>・地球と宇宙</li> <li>・科学技術と人間</li> <li>・自然と人間</li> </ul>	
高1	化学基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会との関係を図りながら、物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質の構造</li> <li>・物質の状態</li> <li>・物質の変化</li> </ul>	化学基礎教科書 化学図表 オリジナルテキスト 問題集
	物理基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会との関係を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物体の運動とエネルギー</li> <li>・様々な物理現象とエネルギーの利用</li> </ul>	物理基礎教科書 オリジナルプリント 問題集
	生物基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会との関係を図りながら、生物や生命現象への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の特徴</li> <li>・遺伝子とのはたらき</li> <li>・生物の体内環境の維持</li> <li>・生物の多様性と生態系</li> </ul>	生物基礎教科書 生物図表 オリジナルプリント 問題集

高2理系	化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学的な事物・現象についての観察・実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物質の変化</li> <li>無機物質</li> <li>有機化合物</li> </ul>	化学教科書 化学図表 オリジナルテキスト 問題集
	物理	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な運動</li> <li>波</li> <li>電気と磁気</li> </ul>	物理教科書 オリジナルプリント 問題集
	生物	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物や生命現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>細胞と分子、代謝</li> <li>遺伝情報と発現</li> <li>生殖と発生</li> <li>動物の反応と行動</li> <li>植物の環境応答</li> </ul>	生物教科書 生物図表 オリジナルプリント 問題集
高2文系	化学基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学基礎の応用分野を含め、1年次に扱えなかった分野まで扱い、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活と物質</li> <li>化学基礎の応用分野</li> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	化学基礎教科書 化学図表 オリジナルテキスト 問題集
	物理基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年次で扱った内容に追加をし、さらに掘り下げ、物理現象への理解を深める。</li> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な物理現象とエネルギーの利用</li> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	物理基礎教科書 オリジナルプリント 問題集
	生物基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	生物基礎教科書 生物図表 オリジナルプリント 問題集
高3理系	化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学的な事物・現象についての観察・実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。</li> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活と物質</li> <li>生命と物質</li> <li>反応速度と平衡</li> <li>探究活動</li> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	化学教科書 化学図表 オリジナルプリント 問題集
	物理	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。</li> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気と磁気</li> <li>原子</li> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	物理教科書 オリジナルプリント 問題集
	生物	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物や生物現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。</li> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生物群集と生態系</li> <li>生命の起源と進化</li> <li>生物の系統</li> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	生物教科書 生物図表 オリジナルプリント 問題集
高3文系	化学基礎	文系選択演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>1・2年次で扱った内容について、さらに掘り下げ、化学現象への理解を深める。</li> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	化学基礎教科書 化学図表 オリジナルテキスト 問題集
	物理基礎	文系選択演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>1・2年次で扱った内容について、さらに掘り下げ、物理現象への理解を深める。</li> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	物理基礎教科書 オリジナルプリント 問題集
	生物基礎	文系選択演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>大学入試問題の演習を通じて、大学入試に通用する学力を身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入試問題演習</li> <li>解答解説</li> </ul>	生物基礎教科書 生物図表 オリジナルプリント 問題集

## 6ヶ年のシラバス【外国語(英語)】

### I. 目標

『ことばとしての「英語」を使うことによって、「ことば」そのものの真の理解を目指す。』これが昭和学院秀英の英語教育の目標です。

英語は日本語と同じ「ことば」です。「ことば」を学ぶことには、自分自身を知るという意味がある、と私たちは考えています。「外国語」という鏡を見て、自分の母語の新たな姿を知ることができる、と私たちは考えています。「ことば」とはコミュニケーションのための道具である、だから使わなくては意味がない、と私たちは考えています。

本校の英語の授業では、この「ことば」が必ず持つ、次の3つのルールを、6ヶ年を通じて扱います。

- ①文法：ことばに必ずある規則です。規則がないものはことばとは言えません。一人ひとりが違うルールで話していたら、大変なことになります。ですからルールが必要になります。
- ②語彙：文法だけ覚えても、相手に伝える「内容」がないと人にことばを伝えることはできません。伝えたいことを表現する力は、単語・熟語をはじめとする語彙を、その意味や文章内での用い方、音声的特徴を総合的に身につけることによって、初めて養われます。
- ③構文：文法と語彙だけあっても、相手に伝えるときにそれをどうやって活用するのかがわからないと困ることになります。構文とは、文法と語彙の使い方を示すルールのことです。

そして、これらのルールを用いながら、英語を聴くこと、読むこと、話してやり取り・発表すること、書くことの5つの領域にまたがる言語活動を行います。それらの活動を通して、話し手・書き手の意図を的確に理解し、情報を整理し、自分の意見をまとめ、聴き手・読み手に合わせてそれらを適切に表現したり伝え合ったりすることができるようになることを目指します。

### II. 授業の進め方

中 1	<p>〔英語R・英語P〕</p> <p>日本語とは異なる英語のルール(フォニックスを含む)を学びます。次に、身近な話題について読んだり聴いたりして、その内容を理解します。また、オンライン英会話等を通して、やり取りの練習を行います。そして、自己紹介や「私の宝物」など身近なテーマについての簡単なスピーチを作成し発表します。</p> <p>〔英会話〕</p> <p>ネイティブ・スピーカーとともに、英語を使ってやり取り・発表する練習を行います。</p>
中 2	<p>〔英語R・英語P〕</p> <p>中1に引き続き、英語のルールを学び、身近な話題・多様な考え方ができる話題について読んだり聴いたりして、その内容を理解します。また、オンライン英会話等を通して、やり取りの練習を行います。そして、著名人による短めのスピーチを理解・暗唱したり、発表活動を行ったりします。</p> <p>〔英会話〕</p> <p>ネイティブ・スピーカーとともに、英語を使ってやり取り・発表する練習を行います。</p>
中 3	<p>〔英語R・英語S〕</p> <p>中2に引き続き、英語のルール(一部高校内容を含む)を学び、身近な話題・多様な考え方ができる話題について読んだり聴いたりして、その内容を理解し、自分の意見をやり取りします。そして、著名人によるスピーチを理解し、自分の意見をスピーチとしてまとめ、発表します。</p> <p>〔英会話〕</p> <p>ネイティブ・スピーカーとともに、英語を使ってやり取り・発表する練習を行います。</p>
高 1	<p>〔英語コミュニケーションⅠ〕</p> <p>中学校で学んだ英語のルールを復習しながら、日常的・社会的な話題について読んだり聴いたりして、その内容を理解します。また、オンライン英会話等を通してやり取りの練習を行うとともに、ネイティブ・スピーカーとの対面授業を通して表現力を高めます。そして、自分の興味関心のあるトピックについて、自分の意見をスピーチ原稿としてまとめ、発表します。</p> <p>〔論理・表現Ⅰ〕</p> <p>中学校で学んだ英語のルールに基づいて目的や場面に応じて、基本的な表現を用いて、自分の意見・主張を書いたり話したりします。</p>
高 2	<p>〔英語コミュニケーションⅡ〕</p> <p>高1に引き続き、日常的・社会的な話題について、特に賛否の分かれる論題に関する意見を読んだり、発表を聴いたりして、その内容を理解します。また、賛否の分かれる論題について、賛成・反対の立場から意見を書いたり、発表したりして、ディベートを行います。</p> <p>〔論理・表現Ⅱ〕</p> <p>高1に引き続き、英語のルールに基づいて目的や場面に応じて、多様な表現を用い、様々な意見・主張、課題解決策などを詳しく書いたり話したりします。また、ネイティブ・スピーカーとの対面授業を通して多様な表現を学びます。</p>
高 3	<p>〔英語コミュニケーションⅢ〕</p> <p>これまで学んだ事項を復習しながら、様々な話題、特にアカデミックなトピックについて書かれた文章を読んだり聴いたりして、その内容を理解します。また、アカデミックなトピックについて説得力のある根拠を示し、自分の主張を書いたり述べたりします。そして、多種多様な大学入試問題に対して、適切に解答できるよう、演習を行います。</p> <p>〔論理・表現Ⅲ〕</p> <p>これまで学んだ英語のルールを復習しながら、和文英訳、自由英作文を行います。また、様々なトピックに関して読んだり聴いたりした内容を踏まえて、自分の意見を書いたり話したりする活動を行います。</p>



Ⅲ. 6ヶ年のシラバス

学年	目標	学習内容	使用教材
中1	英語R・英語P <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な物語や物事の説明を読んだり聴いたりして、その内容を理解することができる。</li> <li>・簡単な自己紹介の原稿を書き、発表できる。</li> <li>・身近なテーマについて、簡単なスピーチができる。</li> <li>・英検4級合格。</li> </ul>	アルファベット、母音(短母音、二重母音、Rの母音、弱母音)、子音、音節、音の連続、アクセント、イントネーション、フォニックス、Classroom English、be動詞、一般動詞、単数と複数、一般動詞の3人称単数現在形、疑問詞、命令文、canを用いた文、現在進行形、一般動詞・be動詞の過去形、未来を表す表現、There is [are] ~の文、比較など	『New Crown 1』(三省堂) 『New Treasure Stage 1』(Z会出版) 『Active Phonics』(mpi 正進社) 『ラジオ 基礎英語1』(NHK) 基本英単語集 オンライン英会話など
	英会話 <p>To empower the students with a basic mount of English speakers. Also, to allow the students to feel comfortable in the presence of a native speaker.</p>	Basic Q&A patterns culminating in oral exam Skills: weather, time, dates, locations and basic writing skills - oral exam Self introductions, antonyms, plurals, error correcting - paper test	Original worksheets
中2	英語R・英語P <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名人による短めのスピーチを聴いたり読んだりして、その内容を理解し、暗唱することができる。</li> <li>・既習事項を使って、まとまりのある文(日記文、手紙・Eメール等)を書くことができる。</li> <li>・英検3級合格。</li> </ul>	助動詞表現、不定詞、副詞節を導く接続詞、名詞節を導く接続詞、動名詞、現在完了、受動態、名詞、不定代名詞、再帰代名詞、後置修飾、分詞による修飾、関係代名詞、不定詞の発展的用法、比較、間接疑問など	『New Crown 2』(三省堂) 『New Treasure Stage 2』(Z会出版) 『ラジオ 基礎英語2』(NHK) 基本英単語集 オンライン英会話など
	英会話 <p>To build on the language previously learnt and to provide empowerment language and encouragement to enable the students to talk about themselves and to undertake certain basic tasks.</p>	Question patterns, locations of buildings and giving directions culminating in an oral exam Directions for trains, descriptions of people and places and further question work, money - paper test Review self-introduction, oral presentation	Original worksheets
中3	英語R・英語 <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名人や友人によるスピーチを聴いたり、300語程度の文章を3分程度で読んだりして、その大意を把握できる。</li> <li>・著名人のスピーチを参考にして、自分の意見をスピーチ原稿としてまとめ、発表できる。</li> <li>・英検準2級合格。</li> </ul>	完了形、助動詞の発展的用法、不定詞を含むさまざまな表現、知覚動詞、使役動詞、受動態の発展的用法、副詞節、関係代名詞、関係副詞、名詞節、分詞、分詞構文、仮定法、さまざまな比較表現、強調、否定、倒置など	『New Crown 3』(三省堂) 『New Treasure Stage 3』(Z会出版) 『ラジオ 基礎英語3』(NHK) 基本英単語集 長文読解テキストなど
	英会話 <p>To provide opportunities for the students to use the language learnt in the English program and to further increase their empowerment language and listening and comprehension skills.</p>	Conversational restaurant and shopping skills, conversation skills, amounts lb/kg and money, \$ - paper test Listening and comprehension skills - listening test Oral presentation skills, pronunciation and development of expression-recitation	Original worksheets Adaptation of listening Oral listening activities

学年		目標	学習内容	使用教材
高1	英語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的・社会的な話題について、必要な情報を聴き取ったり読み取ったりして、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</li> <li>・日常的・社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、自分の考えや気持ちなどをやり取りしたり、書いたりして伝えることができる。</li> <li>・自分の興味関心のあるトピックについて話されたり書かれたりした発表・資料を聴いたり読んだりして、その内容を理解し、それらを参考にして、自分の意見をスピーチとしてまとめ、発表できる。</li> <li>・英検2級合格。</li> </ul>	<p>〔トピック例〕</p> 言語・文化、自然科学、伝統文化、芸術、社会貢献、環境、生き方、共生、建築、ボランティア、平和・歴史、科学技術、人間理解など	「英語コミュニケーションⅠ」検定教科書 教科書傍用問題集 オンライン英会話 NHKラジオ英語講座(NHK出版) 各種参考書など
	論理・表現		<p>〔文法項目等〕</p> 文型、時制、助動詞、態、準動詞(不定詞、動名詞、分詞、分詞構文)、比較、関係代名詞、関係副詞、複合関係詞、仮定法、否定など	「論理・表現Ⅰ」検定教科書 教科書傍用問題集 各種参考書など
高2	英語コミュニケーションロ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的・社会的な話題について、必要な情報や、概要や要点、および文章展開や詳細を、目的に応じて聴き取ったり読み取ったりすることができる。</li> <li>・日常的・社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、自分の意見と異なる見解を踏まえて、考えや気持ちなどをやり取りしたり、書いたりして伝えることができる。</li> <li>・賛否の分かれる論題についての意見を理解し、それに対して反論したり、賛成・反対両方の立場から、意見を書いたり、発表したりすることができる。</li> <li>・英検準1級合格。</li> </ul>	<p>〔トピック例〕</p> 冒険、伝統文化、探求、科学、歴史、国際協力、医療、言語・民族、発明、環境、共生、平和・社会貢献、自然科学・宇宙、手紙、家族	「英語コミュニケーションⅡ」検定教科書 教科書傍用問題集 NHKラジオ英語講座(NHK出版) 各種参考書など
	論理・表現		<p>〔文法項目等〕</p> 前置詞＋関係代名詞、準動詞の意味上の主語、強調構文、仮定法現在、独立分詞構文、冠詞、形容詞、疑問詞、前置詞、接続詞、否定、挿入・強調・倒置、省略、無生物主語、名詞構文、比較、無生物主語構文など	「論理・表現Ⅱ」検定教科書 教科書傍用問題集 各種参考書など
高3	英語コミュニケーションロ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的・社会的な話題について、必要な情報や、概要や要点、および文章展開や詳細を、目的に応じて聴き取ったり読み取ったりすることが、自立してできる。</li> <li>・アカデミックなトピックについて書かれた発表・文章を聴いたり読んだりしてその内容を理解することができる。</li> <li>・アカデミックなトピックについて説得力のある根拠を示し、自分の主張を書いたり述べたりすることができる。</li> <li>・大学入試に出題される様々な問題に適切に解答できる。</li> </ul>	<p>〔トピック例〕</p> 社会、経済、生き方、科学論説、比較文化、歴史、科学と倫理、教育と情報、民族と歴史、国際問題、経済、医療、健康、自然、環境、科学、社会、制度など	「英語コミュニケーションⅢ」検定教科書 教科書傍用問題集 大学入試対策問題集 各種参考書など
	論理・表現		<p>〔文法項目等〕</p> 主語の決定、目的の表現、理由の表現、時制、動詞の語法、関係詞、時間の表現、数字の表現、仮定・条件、比較、譲歩、重要表現など	「論理・表現Ⅲ」検定教科書 教科書傍用問題集 大学入試対策問題集 各種参考書など

## 6ヶ年のシラバス【技術・家庭】

目標	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通じて、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中 1	<b>【技術分野】</b> A. 技術とものづくり 1. ものづくりの技術を生活に生かそう 2. エネルギーを変換して利用しよう 3. 作物を栽培して生活に生かそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくりに関する基礎知識</li> <li>・木材加工を中心としたものづくり実習</li> <li>・栽培実習</li> <li>・資源・エネルギー・環境問題</li> </ul>	『技術・家庭 技術分野』  (開隆堂)
	<b>【家庭分野】</b> C. 住生活・衣生活と自立 (1)災害と生活 B. 食生活と自立 (1)中学生の食生活と自立 (2)日常食の献立と地域の食文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被服実習 がんばんペシバッグの製作</li> <li>・快適な住まい(大掃除)</li> <li>・栄養素の種類とはたらき</li> <li>・中学生の栄養の特徴</li> </ul>	『技術・家庭 家庭分野』  (開隆堂)
中 2	<b>【家庭分野】</b> B. 食生活と自立 (3)日常食の調理と地域の食文化 C. 住生活・衣生活と自立 (2)衣服の洗濯と手入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の栄養的特質</li> <li>・日常食の調理</li> <li>・衣服の材料に応じた日常着の手入れ</li> </ul>	『技術・家庭 家庭分野』  (開隆堂)
	<b>【技術分野】</b> B. 情報とコンピュータ 1. 情報を活用して生活に生かそう 2. マルチメディアを活用して表現や発信をしよう 3. コンピュータを制御に生かそう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報活用に関する基礎知識</li> <li>・情報モラルの育成</li> <li>・ソフトウェアを利用したコンピュータ実習</li> <li>・インターネットを利用した情報活用</li> </ul>	『技術・家庭 技術分野』  (開隆堂)
中 3	<b>【家庭分野】</b> A. 家庭・家庭と子供の成長 (1)自分の成長と家族 (2)家庭と家族関係 (3)幼児の生活と家族 D. 身近な消費生活と環境 (1)家庭生活と消費 (2)家庭生活と環境 C. 住生活・衣生活と自立 (3)住生活の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族のあり方</li> <li>・幼児の発達、生活の特徴</li> <li>・幼児の遊びの意義</li> <li>・幼児の関わり方の工夫</li> <li>・消費者の基本的権利と責任</li> <li>・販売方法の特徴</li> <li>・環境に配慮した消費生活の工夫</li> <li>・自分らしく暮らす</li> </ul>	『技術・家庭 家庭分野』  (開隆堂)
高 1			

高 2	<p>【家庭基礎】</p> <p>1編 自立して生きる</p> <p>1章 「自立する」とは？</p> <p>2章 楽しく安全に食べる</p> <p>3章 自分らしく着る</p> <p>4章 人間らしく住む</p> <p>5章 消費社会を生きる</p> <p>2編 支えあって生きる</p> <p>1章 多様化した社会を生きる</p> <p>2章 子どもと生きる</p> <p>3章 支えあい・ともに生きる</p>	<p>今まで身につけてきたスキルを整理し、自分の人生の中でこれから身につけたいスキルを考え、情報収集させ、改めて、ライフステージの中での自分の位置を実感させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理実習</li> <li>・被服実習</li> </ul>	<p>『家庭基礎21』 (実教出版)</p>
高 3			

## 6ヶ年のシラバス【美術】

目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術的能力を伸ばし、豊かな情操を養う。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中1	<ul style="list-style-type: none"> <li>特徴や美しさなどを捉えたスケッチをする。</li> <li>形・色彩・材料・光がもたらす性質や感情を理解する。</li> <li>意図に応じた基礎的スキルを身につける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スケッチ</li> <li>色彩理論</li> <li>静物写生</li> <li>平面構成</li> </ul>	『美術1・出会いと広がり』（日本文教出版） <ul style="list-style-type: none"> <li>カラーサークル、カラートーン</li> <li>身の周りのものの写生</li> <li>写生を元にした平面構成</li> </ul>
中2	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体と部分との関係性を考えた構成を工夫する。</li> <li>想像や感情など心の世界を表現する。</li> <li>身近な環境について視点を工夫したデザインをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>透視図法</li> <li>多様な技法</li> <li>イメージ画</li> <li>ポスター</li> </ul>	『美術2・3上・学びの深まり』（日本文教出版） <ul style="list-style-type: none"> <li>一点透視、二点透視演習</li> <li>混色と重色による表現</li> <li>物語や詩から受けたイメージで</li> <li>身近な環境問題のポスター</li> </ul>
中3	<ul style="list-style-type: none"> <li>単純化や省略、強調、構成の仕方などを工夫する。</li> <li>形や色の構成を簡潔にしたり総合化したりする効果を考える。</li> <li>表したい内容を映像メディアなどで表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デッサン</li> <li>風景写生</li> <li>色面構成</li> <li>映像理論</li> </ul>	『美術2・3下・美の探究』（日本文教出版） <ul style="list-style-type: none"> <li>静物の細密デッサン</li> <li>奥行きのある風景写生</li> <li>視点を変えながらの抽象表現</li> </ul>
高1	<ul style="list-style-type: none"> <li>感じたことや自己の考えをもとにした主題を生成する。</li> <li>表現形式の選択と創造的な表現を構想する。</li> <li>色彩や材料のいかし方などのスキルを身につける。</li> <li>意図に応じた多様な表現方法を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デッサン</li> <li>風景写生</li> <li>内面の自己像</li> <li>エディトリアルデザイン</li> </ul>	『美術I』（光村図書） <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎基本としてのデッサン</li> <li>視覚以外で感じられた風景写生</li> <li>現代的表現による現在の自分像</li> <li>取材も含めた冊子のページ編集</li> </ul>
高2			
高3			

## 6ヶ年のシラバス【音楽】

目標	音楽のさまざまな体験、表現や鑑賞を通して生涯にわたり音楽、そして芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中 1	<b>【さまざまな音楽活動の楽しさを体験する】</b> (1)表現 ・歌唱表現を工夫する。 ・楽器の基本的な奏法を身につける。 ・基本的な音楽のしくみについて理解する。 (2)鑑賞 ・楽曲の雰囲気や曲想を感じ取る。 ・世界の音楽に触れ、その多様性を感じ取る。 ・背景となる文化・歴史を理解する。	〈歌唱〉 ・日本で長く親しまれている楽曲 ・日本語のもつ美しさを味わえる楽曲 〈器楽〉 ・打楽器を使った簡単なリズム打ち 〈鑑賞〉 ・比較的わかりやすい標題音楽 ・日本の伝統音楽	『中学生の音楽1』 (教育芸術社) 『中学生の器楽』 (教育芸術社)
中 2	<b>【音や音楽への興味関心を高める】</b> (1)表現 ・曲にふさわしい表現を工夫する。 ・表現に必要な基礎的な理論を身につける。 ・楽器の特徴をいかした音色や奏法を工夫する。 (2)鑑賞 ・楽曲全体を味わって聴く。 ・曲想の変化を理解する。 ・音楽の多様性を理解する。	〈歌唱〉 ・親しみやすい歌詞の曲 ・日本で長く親しまれている楽曲 〈器楽〉 ・さまざまな打楽器で、即興的に創作 ・楽器の特徴をいかした奏法 〈鑑賞〉 ・古典から現代まで幅広い音楽	『中学生の音楽 2, 3上』 (教育芸術社) 『中学生の器楽』 (教育芸術社)
中 3	<b>【幅広く表現、鑑賞する能力を高める】</b> (1)表現 ・歌詞にふさわしい旋律を創作する。 ・自由な発想で音楽を表現する。 ・楽器の特徴をいかし自由に表現する。 (2)鑑賞 ・音楽を総合的に理解して聴く。 ・日本、世界の諸民族の音楽を理解する。	〈歌唱〉 ・親しみやすい旋律、歌詞の曲 ・日本で長く親しまれている楽曲 ・日本語以外の諸言語の曲 〈器楽〉 ・発展的な楽器の奏法 ・アンサンブルの体験 〈鑑賞〉 ・さまざまな地域の音楽	『中学生の音楽 2, 3下』 (教育芸術社) 『中学生の器楽』 (教育芸術社)
高 1	<b>【感性を高め、創造的な音楽の能力を伸ばす】</b> ・さまざまな打楽器の奏法を身につける。 ・アンサンブルにおける表現の工夫をする。 ・視唱力を伸長する。 ・視奏力を伸長する。	〈歌唱〉 ・日本で親しまれている楽曲 ・世界で親しまれている楽曲 ・日本語以外の諸言語の曲 〈器楽〉 ・さまざまな打楽器の奏法 ・さまざまな人数によるアンサンブル	『高校音楽I』 (教育出版) 自作プリント (打楽器)
高 2			
高 3			

## 6ヶ年のシラバス【書写(国語)・書道 I (芸術)】

目標	中学校の「書写」は「丁寧に正しく」を目標に、「書道」は書写される文字に芸術的要素を見いだすことを目標にします。書の古典の臨書を通し、書の芸術性、文字の形に宿る「表情」を探ります。字形に見える均衡を言葉で捉え、言葉による一般化と応用を試みます。身の回りに「書芸術」を見つけ、鑑賞できる目も培うつもりです。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「国語」の「言語文化に関する事項」として書写を学ぶ。字形を整える、大きさや配列を理解する。行書の基礎的な書き方を学び学習や生活に役立てる態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を正しく、丁寧に書く。</li> <li>・理解と技能の不可不可をループリックで明示し、理解すべきこと、望ましい技能への到達をめざす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・基本点画の習得とその応用のために、随時さまざまな文字を提示する。</li> </ul>
中 2			
中 3			
高 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書による指導内容 楷書、篆書、隸書の学習 行書の学習 仮名の学習</li> <li>・『和漢朗詠集』で文字と文学の学ばれ方を知る。</li> <li>・書論に触れ、古人の学んだ跡、学び方を知る。</li> <li>・漢文の書き下し文や韻文(漢字仮名まじり書)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運筆の方法と書風の違いを学ぶ。気脈の取り方の書風への影響を学ぶ。</li> <li>・単体、連綿体、変体仮名を通し、仮名の伝統に触れる。</li> <li>・和歌を書き表す姿勢を古典文学から学ぶ。</li> <li>・書論のことばで書の芸術性を学ぶ。漢詩文の書き下し文を、名筆から集めた漢字と仮名で書いてみる。</li> </ul>	『書道 I』(光村図書)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・法帖や新出文字資料を随時副教材として利用する。</li> </ul>
高 2			
高 3			

## 6ヶ年のシラバス【体育】

目標	心と身体を一体として捉え、運動や健康、安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。			
学年	単元、授業目標など	授業内容		使用教材
中1	1. 自他の体への気づき、体の調子を整え仲間と交流を図る。 2. 個人の能力に合わせ技能を高める。 3. 今もっている走力やハードリング技術を高め記録に挑戦する。 4. 集団技能を身につけ、集団対集団スポーツの楽しさを知る。 5. 自分のペースを守り、各個人の目標に合わせて体力、持久力を身につける。	男子	①ダンス、体育祭練習、サッカーⅠ ②武道(柔道・剣道)、水泳、マット運動、陸上 ③持久走、体作り運動	『新しい保健体育』(東京書籍)
		女子	①武道(柔道・剣道)、体育祭練習、水泳 ②ダンス、マット運動、陸上、バスケットボールⅠ ③持久走、体作り運動	
中2	1. 個人的、集団的技能を身につけ、ネット型競技の楽しさ、チームの協力性を知る。 2. 運動の楽しさや特性について理解する。 3. ダンスのテーマから動作を表現する技能を身につける。 4. 体の柔らかさ、強さ、運動を持続する力を身につける。 5. 自分のペースを守り、各個人の目標に合わせて体力、持久力を身につける。	男子	①ダンス、体育祭練習、バスケットボールⅠ ②武道(柔道・剣道)、水泳、サッカーⅡ ③持久走、体作り運動	『新しい保健体育』(東京書籍)
		女子	①武道(柔道・剣道)、体育祭練習、水泳 ②ダンス、バレーボールⅠ、バドミントンⅠ ③持久走、体作り運動	
中3	1. 個人の能力に合わせ技術を高める。 2. 集団技能を身につけ、集団対集団のスポーツの楽しさを知る。 3. 野球型競技の特性を理解し、ゲームでは集団技能を生かした組織的なプレーができるようにする。 4. 球技を通して協力する力を育てる。 5. 自分のペースを守り、各個人の目標に合わせて体力、持久力を身につける。	男子	①体育祭練習、バスケットボールⅡ、バレーボール ②水泳、ソフトボール ③持久走、体作り運動	『新しい保健体育』(東京書籍)
		女子	①体育祭練習、水泳、バドミントンⅡ ②バスケットボールⅡ、バレーボールⅡ ③持久走、体作り運動	
高1	1. 集団としての行動を身につけ応用できるようにする。 2. 個人的、集団的技能をより高いレベルで身につけゲームを楽しむ。 3. 集団演技を通し互いの良さを認め合い、協力し、表現力を身につけゲームを楽しむ。 4. 自分のペースを守り、各個人の目標に合わせて体力、持久力を身につける。	男子	①器械体操、陸上 ②サッカーⅠ、バスケットボールⅠ ③持久走 武道選択(柔道・剣道)	『最新保健体育』(大修館書店)
		女子	①バドミントンⅠ、バスケットボールⅠ ②卓球、バレーボールⅠ ③持久走 ダンス	
高2	1. 集団としての行動を身につけ応用できるようにする。 2. 個人的、集団的技能をより高いレベルで身につけゲームを楽しむ。 3. 自己の能力に応じた技を習得するための計画的な練習や試合の仕方を工夫する。 4. 自分のペースを守り、各個人の目標に合わせて体力、持久力を身につける。	男子	①ソフトボール、バスケットボールⅡ ②バレーボールⅡ、サッカーⅡ ③持久走	『最新保健体育』(大修館書店)
		女子	①テニス、バレーボールⅡ ②バドミントンⅡ、バスケットボールⅡ ③持久走	
高3	1. 集団としての行動を身につけ、応用できるようにする。 2. 自分の好きな競技、興味のある種目を選び、生涯スポーツとしての楽しさを知る。 3. 互いに協力し役割を分担して練習やゲームができるようにする。また、勝敗に対して正しい態度が取れるようにする。	男子	バレーボール・バスケットボール・ソフトボール・サッカー・テニス・卓球・バドミントンより実施	『最新保健体育』(大修館書店)
		女子	バレーボール・バスケットボール・ソフトボール・サッカー・テニス・卓球・バドミントンより実施	



## 6ヶ年のシラバス【保健体育】

目標	個人及び、社会生活における健康、安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中 1	(体育編) 競技の特性を味わい運動をたのしもう I (保健編) 心身の機能の発達と心の健康	運動にはどんな楽しさがあるか。 林間学校の準備をする。水泳、短距離走、サッカー競技の特徴を理解する。 男女の生殖機能の発達を理解する。	『新しい保健体育』 (東京書籍)
中 2	(体育編) 競技の特性を味わい運動をたのしもう II (保健編) 健康と環境・傷害の防止	運動と体や心の動きの関わりを知ろう。 バスケットボール、バレーボール競技の特性を理解する。 環境の衛生管理・心肺蘇生法の手順を理解する。	『新しい保健体育』 (東京書籍)
中 3	(体育編) 運動で生活を豊かにしよう (保健編) 健康な生活と病気の予防	正しい方法で体力を高めよう。 ソフトボール、持久走競技の特性を理解する。 喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と対処を理解する。	『新しい保健体育』 (東京書籍)
高 1	わが国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が適切な生活行動を選択し実践すること及び環境を改善していく努力が重要であることを理解できるようにする。	現代社会と健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健生活と健康</li> <li>・喫煙と健康</li> <li>・飲酒と健康</li> <li>・薬物濫用と健康</li> <li>・エイズなどの性感染症の予防</li> <li>・欲求と適応機制</li> <li>・ストレスへの対処法</li> <li>・応急手当の方法</li> <li>・心肺蘇生法</li> </ul>	『最新保健体育』 (大修館書店) 『詳解学習ノート』 (大修館書店)
高 2	生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及びわが国の保険・医療制度や機関を適切に活用することの重要性が理解できるようにする。  社会生活における健康の保持増進には、環境などが深く関わっていることから、環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康について理解できるようにする。	生涯を通じる健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期と健康</li> <li>・妊娠、出産期の健康</li> <li>・家族計画と人工妊娠中絶</li> <li>・医療制度、医療保険</li> </ul> 社会生活と健康 <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境、大気、水質と健康</li> <li>・公害による健康被害の救済と補償</li> <li>・食品の安全を守る活動</li> <li>・働くことと健康</li> </ul>	『最新保健体育』 (大修館書店) 『詳解学習ノート』 (大修館書店)
高 3	(この学年はシラバスが省略されています)		

## 6ヶ年のシラバス【情報】

目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中1			
中2			
中3			
高1			
高2			
高3	情報の活用と表現 情報通信ネットワークとコミュニケーション 情報社会の課題と情報モラル 望ましい情報社会の構築	表計算処理ソフトウェアを活用した実習を行う。 プレゼンテーションソフトウェアを活用した実習を行う。 インターネットを活用した実習を行う。 上記の実習を組み合わせたグループ発表を行う。	『高校 社会と情報』 (実教出版)  実習課題

## 6ヶ年のシラバス【総合的な学習の時間】

目標	自己肯定力を持って自主的に生き方を決定でき、グローバルな視点から課題を探究しながら独創的な結論に挑戦できる人材を育む。		
学年	単元、授業目標など	授業内容	教材・課題など
中 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仲間との意思疎通を図れる工夫を考える。</li> <li>・ 社会の問題に視野を広げる。</li> <li>・ 自分の知識をうまく伝える手段を工夫する。</li> <li>・ 英語で自分の意志や考えを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校外活動</li> <li>・ 探究活動基礎</li> <li>・ 発表活動基礎</li> <li>・ オンライン英会話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『課題探求メソッド スタートブック』</li> <li>・ ビブリオバトル</li> <li>・ 新聞記事を用いたメディア・リテラシー学習</li> </ul>
中 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校外のプロジェクトに自分の関心で参加。</li> <li>・ 関心あるテーマを調べ、ポスターにまとめる。</li> <li>・ 英語で自分の意志や考えを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校外活動</li> <li>・ 探究活動入門</li> <li>・ オンライン英会話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プリティッシュヒルズ準備</li> <li>・ 夏休み挑戦プロジェクト</li> <li>・ 探究課題のポスター発表</li> </ul>
中 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会的な様々な問題に目を向ける。</li> <li>・ 与えられた企業ミッションに従い、社会に役立つ独創的なアイデアを協同して考え発表する。</li> <li>・ 英語で自分の意志や考えを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校外活動</li> <li>・ 探究活動</li> <li>・ オンライン英会話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修学旅行準備</li> <li>・ クエストエデュケーション・プロジェクト</li> </ul>
高 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仲間と協働するスキルを身につける。</li> <li>・ 社会の諸問題について、自分の関心から探究テーマを設定する。</li> <li>・ 情報収集や論文執筆の方法を実践的に学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校外活動</li> <li>・ 探究活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 林間学校準備</li> <li>・ 論文のテーマ設定、情報収集、論文執筆</li> </ul>
高 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平和について関心のあるテーマに分かれ、探究する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平和学習</li> <li>・ 探究活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修学旅行でのフィールドワーク</li> </ul>
高 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語で、論理的に考察・執筆する力をつける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Essay Writing</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語による小論文授業</li> </ul>